学校番号	T1202

令和８年度　教養科

教科	教養	科目	基礎学力育成講座	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	特になし						
副教材等	自作プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・就職や進学試験など卒業後の路決定や日常生活に役立つ基礎的な学力の定着のために、教科や科目にとらわれず、自身で目標を設定し、学習計画を立てて積極的に取り組もう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・現代の社会で活用できる教養や知識を幅広く学び、就職や進学試験など卒業後の進路決定や日常生活に役立つ基礎的な学力の定着を図る。
【思考力、判断力、表現力等】
・学んだ知識を進路実現や社会生活の中で実践的に応用し、活用する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
・設定した目標や進路実現のために、活用できる基礎的な学力や教養を意欲的に学ぶ態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言語力、計算力、地理的・歴史的・政治経済的知識などの教養を定着させるとともに、それらを社会生活上で活用できる技能を習得する。	社会生活を営む上で活用できる教養や知識を幅広く学び、それらの知識を横断的に分析・整理し、現代的諸課題に対して適切な判断力をもって実践的に解決策を提示できるようにする。	現代の社会で活用できる教養や知識を意欲的に幅広く学び、就職試験など卒業後の進路決定に役立つ基礎的・基本的な学力の定着を図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
4月 /10月	試験問題にチャレンジ	・一般常識、一般教養の問題を解いてみる。 ・就職試験や入学試験の過去問を解いてみる。	a:問題に取り組み、自身の到達度や理解度を確認し、今後の目標や学習計画を設定することができる。 b:結果や成績をもとに自己分析を行うことができる。 c:意欲的に問題に取り組むことができる。	定期考査 小テスト	理解度確認課題 振り返りレポート	目標設定 取り組み態度
5～8月/11～1月	一般教養の学習	＜国語＞ ・長文読解や文学作品の読解を中心とした学習を行う。 ＜数学＞ ・文字式の計算やグラフや資料の解釈を中心とした学習を行う。 ＜英語＞ ・基本的な単語、文法、長文読解を中心とした学習を行う。 ＜社会＞ ・歴史や地理、政治経済を中心とした学習を行う。 ＜理科＞ 理科的な知識や計算を中心とした学習を行う。	a:学習課題に取り組み、基礎学力の定着を図るとともに、学習内容を理解できている。 b:学習計画の振り返りから自己評価と分析を行い、学習計画を達成できるように努力ができる。 c:意欲的に努力し、継続的に課題に取り組みことができる。	定期考査 小テスト	理解度確認課題 振り返りレポート	目標設定 取り組み態度
9月 /2月	試験問題に再チャレンジ	・一般常識、一般教養の問題を解いてみる。 ・就職試験や入学試験の過去問を解いてみる。	a:問題に取り組み、自身の到達度や理解度を確認し、今後の目標や学習計画を設定することができる。 b:結果や成績をもとに自己分析を行うことができる。 c:意欲的に問題に取り組むことができる。	定期考査 小テスト	理解度確認課題 振り返りレポート	目標設定 取り組み態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度